

医療リベラルアーツ 責任者：口腔顎顔面再建学講座・歯科放射線学分野 小豆嶋 正典教授
生理学講座・病態生理学分野 佐原資謹教授

第3学年 前期・後期

講義

前期 12.0時間
後期 6.0時間

教育成果（アウトカム）（講義）

他領域で活躍している講師による講義・演習を通して、多様な価値観を持つ他者を理解し、広い視野に立った物の見方や考え方が形成される。歯科医療に必要な専門英語を習得することにより、医療に必要なコミュニケーションスキルの向上と構想力が養われる。

事前学修時間（30分）

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、一般書やネット等を用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。

講義日程

| 月 日 | 担当者 | ユニット名 一般目標 | 到達目標 |
|----------------|---------------------------|--|---|
| 4月3日（金） 1限 | 宮 順子 （岩手県国際交流協会） | ユニット1 多文化共生 外国人患者への対応方法を習得する。 | 1. 多文化共生社会の定義を述べる。 2. 異なる価値観、異文化理解の必要性を述べる。 3. 外国人患者が来た時の対応方法を述べる。 |
| 4月10日（金） 1限 | 薄衣 景子 （北上市国際交流ルーム） | ユニット2 民間主導による国際交流 地域の国際化に関わる人材育成について理解する。 | 1. 国際的視野を広げる意義を説明できる。 2. 能動的に国際交流・協力、姉妹都市交流に関わる効果を論じる。 3. 企画力のスキルを習得する。 4. コーディネート能力を養い、リーダーシップ能力を高める。 |
| 4月17日（金） 1限 | 齋藤 忠利 （病院長顧問・元盛岡西警察署長） | ユニット3 モンスターペイシェントへの対応 患者とのトラブル防止及び回避方法を習得する。 | 1. 医療と悪質クレームの関係、およびクレームの例を述べる。 2. モンスターペイシェントのタイプを列挙する。 3. 診療時に暴力事案が発生した場合の処理要領を述べる。 |
| 4月28日（火） 1限 | 堀江 皓 （岩手大学特任教授） | ユニット4 産学連携による地域産業おこし 産学連携による地域産業おこしについて理解する。 | 1. 我が国の産学連携の歴史について説明する。 2. 産学連携機関とその役割について説明する。 3. 産学連携の具体的手法と技術移転例について説明する。 |

| 月 日 | 担当者 | ユニット名 一般目標 | 到達目標 |
|-----------------|----------------------------------|--|--|
| 5月8日(金) 1限 | 吉田 亮 (ホテルメトロ ポリタン総支配 人) | ユニット5 接遇とクレーム処理 良好な対人関係を築くため、ホテルサービスを事例として提示し、接遇の特性とサービスの満足度、およびクレームの発生メカニズムを習得する。 | 1. 接遇を定義し、その特性を述べる。 2. 事前期待と実績評価の関係を説明する。 3. サービス(接遇)の満足度の決定要素を列挙できる。 4. クレーム発生のメカニズムとその原因を分析し、対応策を述べる。 5. 実務上難しい取組と簡単な取組を説明できる。 |
| 5月15日(金) 1限 | 守口 憲三 (守口歯科クリニック 院長) | ユニット6 歯科医院におけるコメディカル教育 患者に信頼される歯科医院を構築するために、コメディカルの教育方法を習得する。 | 1. コメディカル教育の必要性を述べる。 2. コメディカル教育の事例を示し、問題点を列挙する。 3. 教育が難しいスタッフへの対応策を述べる。 |
| 5月22日(金) 1限 | 守口 憲三 (守口歯科クリニック 院長) | ユニット7 訪問歯科診療 歯科医院に通院できない有病者に対応するために、訪問歯科診療の概略を習得する。 | 1. 訪問歯科診療の歴史を述べる。 2. 有病者における口腔状況の特徴を列挙する。 3. 有病者の訪問歯科診療の際に、配慮しなければならない事項を説明する。 |
| 5月29日(金) 1限 | 阿部 晶子 (予防歯科学) | ユニット8 幹細胞移植患者への口腔ケア 造血細胞移植患者への口腔ケアを理解する。 | 1. 造血細胞移植時に発症する口腔合併症を列挙する。 2. 口腔合併症への予防法を説明する。 3. 造血移植チームにおける歯科医師の役割を説明する。 |
| 9月2日(水) 1限 | IDP 担当教員 | ユニット9 医学／歯科の基本用語 (1) 基礎的な医学/歯科用語を習得する。 | 1. 医学／歯科分野の基礎的な英語用語を理解できる。 2. 医学／歯科用語の成り立ちと基本構造を述べる。 3. 言葉の持つ意味を深く考える態度を身につける。 |
| 10月14日(水) 1限 | DTP 担当教員 | ユニット10 医学／歯科の基本用語 (2) 基礎的な医学/歯科用語を習得する。 | 1. 医学／歯科分野の基礎的な英語用語を理解できる。 2. 医学／歯科用語の成り立ちと基本構造を述べる。 3. 言葉の持つ意味を深く考える態度を身につける。 |

| 月 日 | 担当者 | ユニット名 一般目標 | 到達目標 |
|-----------------|-----------|--|--|
| 10月16日(金) 1限 | TxAD 担当教員 | ユニット11 医学／歯科の基本用語 (3) 基礎的な医学/歯科用語を習得する。 | 1. 医学／歯科分野の基礎的な英語用語を理解できる。 2. 医学／歯科用語の成り立ちと基本構造を述べる。 3. 言葉の持つ意味を深く考える態度を身につける。 |
| 2月8日(月) 1限 | | 到達度評価試験 | |

成績評価方法

| |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. ユニット1～8までは、各ユニットで提出したレポートで評価する。 2. ユニット9～11までは、到達度評価試験で評価する。 3. 本科目（医療リベラルアーツ）の評価は、前者（レポート）を 8/11、後者（到達度評価試験）を 3/11の割合で算出し、総合評価点とする。 4. ユニット1～8で欠席した場合、あるいは期限内にレポート提出がない場合は、当該ユニットの評価を0とする。 5. 総合評価で65点未満の学生には、全範囲（ユニット1～11）を対象とする再試験を課す。 6. 欠席数が4コマ以上の学生は、再試験の受験資格を認めない。 |
|---|

オフィスアワー

| 氏名 | 方式 | 曜日 | 時間帯 | 備考 |
|-------|---|-----|-------------|--|
| 小豆嶋正典 | B-i i | 月～金 | | 授業終了後に教室で質問を受ける。後日質問がある場合には内線（4428）もしくはメール（ mshozu@iwate-med.ac.jp ）にてアポイントし指定された日時・場所で質問を受ける。 |
| 佐原資謹 | B-i | 月～金 | | 時間が空いていればいつでも可。 |
| 佐藤和朗 | A-i i | 月～木 | 18:00～20:00 | 授業終了後に教室で質問を受ける。後日質問がある場合には内線（4511）もしくはメール（ kazsatoh@iwate-med.ac.jp ）にてアポイントし指定された日時・場所で質問を受ける。 |
| 八重柏隆 | A-i i | 月～金 | 17:00～19:00 | 授業終了後に教室で質問を受ける。後日質問がある場合には内線（4425）もしくはメール（ tyaegasi@iwate-med.ac.jp ）にてアポイントし指定された日時・場所で質問を受ける。 |
| 非常勤講師 | 授業終了後に教室で質問を受ける。後日質問がある場合には科目責任者を通じて連絡すること。 | | | |

